

課題名 「直腸炎型潰瘍性大腸炎の口側伸展・治療反応性・疾患予後に関する
多施設共同後ろ向き研究」

当院の研究責任者 (所属)	小池 健郎 (栃木医療センター 消化器内科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	獨協医科大学病院 消化器内科 富永 圭一
本研究の目的	潰瘍性大腸炎は病態（罹患期間・罹患範囲・重症度）により治療法が異なるため、潰瘍性大腸炎の自然史を明らかにすることが重要。この度の研究では、直腸炎型の患者さんの臨床経過、施行されてきた治療法を解析し、今後予測される臨床経過や適切な治療を明らかにし、患者さんのQOL を改善することを目指す。
研究期間ならびに 研究対象となる期間	許可日～2029年3月31日 (研究対象期間 2020年1月1日～2025年12月31日)
研究の方法 (使用する試料等)	●対象患者 上記期間内に栃木医療センター消化器内科で直腸炎型の潰瘍性大腸炎の治療を受けられた患者。 ●利用する情報 通常診療として施行された検査データを収集し、検討・解析する。
試料/情報の 他の研究機関への提供	代表施設の獨協医科大学病院消化器内科へ提供する。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の個人を特定できる個人情報には削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究への診療情報提供を希望されない方は、下記までご連絡ください。電話：028-622-5241(代) 担当者 小池 健郎（栃木医療センター消化器内科）